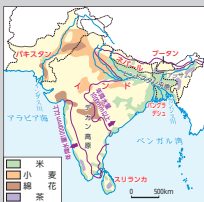
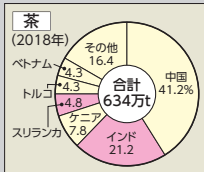
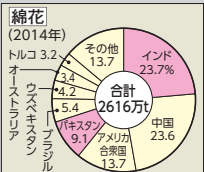
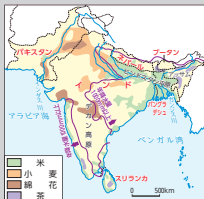
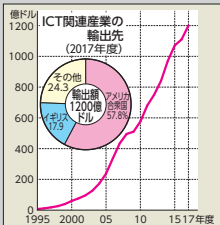


デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.60-61 産業発展と人口増加が急速に進む南アジア
2. 目標
 - (1) 南アジアの文化や産業の発展を人口増加や経済発展と関連付けて理解することができる。
 - (2) インドで ICT 関連産業が急速に発達した背景と貧困層の問題を、多面的・多角的に考察できる。
3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・南アジアの農業や工業の特色を資料から読み取り、産業の発展について理解している。
思考・判断・表現	・インドで ICT 関連産業が、バングラデシュで縫製業が成長した背景を考察している。 ・インドの抱える課題について、多面的・多角的に考察している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	1. 「斜面の茶畑での葉摘み」を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. 南アジアでは、どのような産業が発展しているか予想し、学習課題への見通しを持つ。	 p.60 1 何を収穫しているのだろうか。 南アジアでは、どのような産業が発展しているのだろうか。	○ 「斜面の茶畑での葉摘み」を題材にし、写真の撮影地や写真の農作物について考えさせながら、本時への導入を図る。 ○ 南アジアでは、どのような産業が発展しているか予想させる。 ○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
展開	3. 南アジアの国々の農業の特色を理解する。 (1) 米と小麦 (2) 茶と綿花	 p.60 3 南アジアの農業の特色を、降水量と関連付けて考えよう。  茶 綿花  p.60 2 茶と綿花の産地を、図で確認してみよう。  p.60 3	○ 資料から南アジアの農業の特色を読み取らせる。 ◆ 農作物と降水量の関わりを理解させる。 ◆ 品種改良などを進め、穀物の生産量が増加したことを理解させる。 ○ インドの茶と綿花の産地を確認させる。 ◆ 茶の産地は降水量が多いアッサム地方、綿花は降水量が少ない北東部やデカン高原が主な産地であることを理解させる。
閉	4. インドで ICT 関連産業が発展した理由を考える。	 ICT関連産業の輸出先 (2017年度) インドの ICT 関連産業について分かることをまとめてみよう。 p.61 6	○ 資料から、インドの ICT 関連産業の特色を読み取らせる。 ◆ インドの ICT 関連産業の輸出額が増加し続けていること、主な輸出先がアメリカ合衆国であることを読み取らせる。

(1) インドの ICT 関連産業

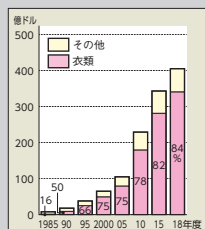


p.61 4

p.61 5

インドの ICT 関連産業の発展には、アメリカ合衆国の時差とどのような関係があるのだろうか。

(2) バングラデシュの縫製産業

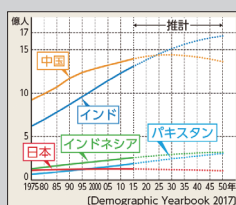


p.61 7



p.61 8

バングラデシュの工業はどのように変化しているだろうか。



地図帳 p.22 ⑦コ

グラフから、アジアの人口について、どのようなことが読み取れるだろうか。



p.61 9

人口の増加と都市化によって、インドではどのような問題が起きているのだろうか。

○ インドで ICT 関連産業が発展した理由を考察させる。

◆ インドは英語が公用語で、数学の水準が高いことと、アメリカ合衆国とインドの時差が約半日であることなどが ICT 関連産業の発展の要因になっていることを理解させる。

○ 資料から、バングラデシュの工業の特色をつかませる。

◆ 総輸出額の増加と、衣類の占める割合が高いことを資料から読み取らせる。

○ 資料から、今後のインドの人口の予測を読み取らせる。

◆ 2025 年までにインドの人口が中国を抜いて世界一になると予想されていることに気付かせる。

○ 人口の増加に伴うインドの課題を考えさせる。

◆ 人口の増加によって都市部では大気汚染や交通渋滞の問題が起きていることや、都市との経済格差が広がる農村部では学校に行けない貧困層も多いことを理解させる。

◆ インドが工業化を目指し経済発展を進めるなかで直面する課題について、多面的・多角的に考察させる。

6. 本時のまとめをする。

南アジアの国々で、ICT 関連産業や縫製業が発達した背景について、説明しよう。

◆ ICT 関連産業や縫製業が発達した背景について、インドでは英語や数学の水準が高い技術者とアメリカ合衆国との時差の関係から、バングラデシュでは安い労働力の関係から説明できたか確認する。

7. 学習課題への振り返りの活動を行う。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。